



2018年7月10日

各 位

会社名	ビート・ホールディングス・リミテッド (URL : https://beatholdings.com/)
代表者名	最高経営責任者 (CEO) レン・イー・ハン (東証第二部 コード番号 : 9399)
連絡先	経営企画室マネージャー 高山 雄太 (電話 : 03-4570-0741)

Wowoo Pte. Ltd.との資本業務提携に関するお知らせ

本日、当社の取締役会は、Wowoo Pte. Ltd. (以下「Wowoo」) との間で、主にヘルスケア及びブロックチェーン事業における事業提携及び Wowoo に対する第三者割当による新株発行を内容とする資本・業務提携 (以下「本資本業務提携」といいます。) にかかる契約 (以下「本件契約」といいます。) を締結することを決議しましたので、以下のとおりお知らせいたします。当社は Wowoo との間で半年ほど前からブロックチェーン技術に関する情報交換や協議を行ってまいりました。

なお、本件契約の実施は、Noah Ark Technologies Limited、Rafael Reyes 氏、Tugbo Flora Sampaga 氏、Mendoza Guido Castillo 氏、Antiola Gil Arnaiz 氏及び Tariman Lemuell Sampaga 氏 (以下、総称して「Noah」といいます。) より提案を受けている臨時株主総会又は本年度の年次株主総会 (以下「本件株主総会」といいます。) において、株主の皆様により承認 (Noah による株主提案の否決を含みます。以下「本件株主承認」といいます。) を得ることを条件としております。また、本資本業務提携に関して本件株主総会で承認されない場合 (Noah による株主提案が可決される場合を含みます。) には、本資本業務提携は実施されません。本件株主総会において、Wowoo との本資本業務提携又は Noah による株主提案のどちらかを株主の皆様が選択する形で議案とする予定ですので、双方が共に本件株主総会にて承認・実施されることはありません。

1. 本資本業務提携の目的

当社は、Crypto Messenger & Wallet (仮想通貨メッセンジャー及び財布機能) サービスの開発及び健康医療分野での情報収集・管理・利用につきブロックチェーン技術を利用したエコシステムの開発に着手しております。一方で、Wowoo は、シンガポールを拠点としてシンガポールでトークン (仮想通貨等の代替通貨) の利用により運営されるエコシステムプラットフォームの開発を行っており、それには健康医療分野でのエコシステム開発も含まれます。当社のブロックチェーン技術を使用したエコシステム開発力と Wowoo のトークンに関するノウハウ及び資本力をあわせることでより付加価値の高く競争力のある健康医療分野でのエコシステムサービスが実現できると考え、本資本業務提携を行うことを決定いたしました。

2. 本資本業務提携の内容



(1) 業務提携の内容

Wowoo は、トークンの利用による健康医療分野でのエコシステムの開発プロジェクト（LIFEX プロジェクト）（注1）を行っており、当社は、LIFEX プロジェクトに対して、(i) 当社のリストバンドを含むヘルスケア機器を提供し、また、(ii) 日本の特許庁の認可を受けた 2 つの特許権を含むインハウス・ヘルスケア・テクノロジーを利用して LIFEX で使用するヘルスケア・ブロックチェーン・エコシステムを開発し提供します。

（注1） LIFEX プロジェクトは、ブロックチェーン技術を利用して個人の医療健康関連情報を記録するエコシステムを設計・運営することで、エコシステムに参加し自身の医療健康関連情報を提供する参加者と、それらの蓄積された医療健康関連のデータを事業に活用したい企業や医療機関を結びつけるものです。具体的には、例えば、エコシステムに参加する個人等はエコシステム運営者が発行するトークンを購入することでアカウントを開設して自身の医療健康関連情報を提供・記録し、将来的に自身にあった医療・健康のサービス（の提案）を受けることができ、また、自身の提供したデータの貢献度に応じてポイント等の還元を受けることができます。一方、健康医療関係機関・企業は対価を支払ってエコシステムに蓄積された個人等の医療健康関連情報のデータを取得し、参加者個人への医療・健康ケア等サービスの提案や、医療サービスや医薬品あるいは健康関連サービスやグッズの研究開発等に役立てることになります。LIFEX は、2018 年 4 月 28 日にホワイトペーパーをリリースした新しいプロジェクトです。LIFEX プロジェクトのより詳細については <https://lifex.bio> をご参照ください。

当社は、LIFEX プロジェクトで利用するエコシステムを開発・推進するための資金として、Wowoo より一定の金額を上限として資金提供を受けることができます。かかる資金提供の方法は、今後の両者の協議により決定されますが、原則として LIFEX 用のエコシステムの開発・推進案件等毎に当社が今後設定するプロジェクトに対する Wowoo のエクイティ又は組合持分出資により実施されることを想定しています（一例としてプロジェクト毎に組合あるいはリミテッドパートナーシップ等を組成し、当該組合等に対して当社はエコシステム開発に必要な知的財産等をエクイティ又は組合持分出資し、一方、Wowoo は当該資金提供にかかる金銭をエクイティ又は組合持分出資する形を考えております）。

上記、資金支援の見返りとして、当該プロジェクト毎に得られる利益（営業利益をその対象としますが具体的には今後の両当事者の協議で決定します）の 30%を Wowoo に対して利益の配当等により還元いたします。

また、将来的に当社が自身の開発したエコシステムその他のサービスに関するトークンによるインシヤル・コイン・オフリング（ICO）を、シンガポールあるいはその他 ICO が合法である国地域で実施することを検討する場合、Wowoo は ICO に関するその専門的知識・知見に基づき当社を支援します。

(2) 資本提携の内容

当社は Wowoo に対して当社の新株式及び新株予約権を発行（以下「本件第三者割当て」といいます。）します。なお、本件第三者割当ては、本件株主承認が得られることを条件とし、本件株主総会後に開催される当社取締役会で発行決議することを予定しており、具体的な条件等に関しては、当該取締役会決議に別途開示いたします。

（新株式）

新規発行株式数：	5,000,000 株（当社発行済株式に対する割合 15.69%）（注1）
新株式の種類：	普通株式



発行決議日：	株主総会の翌営業日
発行価額：	本件株主総会の2週間前の日から1週間の期間の当社の東京証券取引所における各日の終値の加重平均額に10%のプレミアムを加算した額。但し、上限は6,600円)とする
払込日：	株主総会の翌営業日(あるいは金融商品取引法に基づく有価証券届出書の提出が必要になる場合にはその効力が発生する日)
前提条件：	新株式の発行には以下の条件がある <ul style="list-style-type: none"> ・株主総会及び取締役会の承認を得ること ・新株予約権を発行すること ・金融商品取引法に基づく有価証券届出書の提出が必要になる場合にはその効力発生を条件とする ・新株式の発行に必要とされる規則上の条件又は他の条件が充足されること

(注1) 2018年7月10日現在の当社の発行済株式数 26,875,814.79 株(普通株式及びA種優先株式)に新株式 5,000,000 株の合計 31,875,814.79 株に対する割合。

(新株予約権)

新規発行新株予約権の個数：	10,000,000 個(全て行使された場合の当社発行済株式に対する割合 23.88%) (注2)。ただし、株式併合・株式分割があった場合には併合割合・分割割合に応じて調整される
新株予約権の種類：	新株予約権1個につき行使価額の払い込みと引き換えに普通株式1株に転換される新株予約権
発行決議日：	株主総会の翌営業日
新株予約権の発行価額：	市場価格として当社取締役会で決定する公正価額
払込日	株主総会の翌営業日(あるいは金融商品取引法に基づく有価証券届出書の提出が必要になる場合にはその効力が発生する日)
行使価額：	本件株主総会の2週間前の日から1週間の期間の当社の東京証券取引所における各日の終値の加重平均額に20%のプレミアムを加算した額。但し、上限は7,201円)とする。また、株式併合・株式分割・市場価格以下での新株発行があった場合には調整される。
行使期間：	割当日から2年間
前提条件：	新株予約権の発行には以下の条件がある <ul style="list-style-type: none"> ・株主総会及び取締役会の承認を得ること ・新株式を発行すること ・金融商品取引法に基づく有価証券届出書の提出が必要になる場合にはその効力発生を条件とする ・新株予約権の発行に必要とされる規則上の条件又は他の条件が充足されること

(注2) 2018年7月10日現在の当社の発行済株式数 26,875,814.79 株(普通株式及びA種優先株式)に上記新株式 5,000,000 株及び上記新株予約権が全て行使されたと想定した 10,000,000 株の合計 41,875,814.79 株に対する割合。



上記の新株式の発行並びに新株予約権の発行及び行使により調達する資金の用途は、(i) ブロックチェーン 3.0 の開発費用、(ii) Crypto messenger (仮想通貨メッセンジャー) の開発、オペレーション及びグローバル展開費用に充てられる予定です。

3. Wowoo について

Wowoo はシンガポールにて登記される会社であり、Wowbit というトークンの販売により約 300 百万米ドル (33,162 百万円) の資金を調達しております。Wowoo は、ICO (イニシャル・コイン・オファリング) プラット・フォーム、両替サービス、AI (人工知能) 及び P2P (ピアトゥピア) テクノロジーのリリースを通じて、トークン・エコノミーの新たな形のエコシステムの構築を目指しております。Wowoo のより詳細な情報は、www.wowoonet.com をご参照ください。

2018 年 6 月 27 日時点での Wowbit (<https://www.coingecko.com/en/coins/wowbit>) に関する情報に関しては以下を参照ください。Wowbit の価格：0.348062 米国ドル (38.47477 円)

発行済 Wowbit 数：1,111,111,111

Wowbit の総価格：386,735,556.00 米国ドル (42,749,748,360 円)

また、Wowoo の概要は以下のとおりです。

(1) 名 称	Wowoo Pte. Ltd.	
(2) 所 在 地	14 ROBINSON ROAD #12-01/02 FAR EAST FINANCE BUILDING SINGAPORE (048545)	
(3) 代表者の役職・氏名	最高経営責任者 (CEO) Fujimaru Nichols 氏	
(4) 事 業 内 容	ICO プラット・フォーム、両替サービス、AI (人工知能) 及び P2P (ピアトゥピア) テクノロジーのリリースを通じて、トークン・エコノミーの新たな形のエコシステムの構築	
(5) 資 本 金	1 シンガポール・ドル	
(6) 設 立 年 月 日	2017 年 11 月 16 日	
(7) 大株主及び持株比率	Fujimaru Nichols 氏 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社との間で資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社との間で人的関係はありません。
	取 引 関 係	当社との間で取引関係はありません。

(注) 上記のとおり Wowoo Pte. Ltd. は、2017 年 11 月 16 日に設立された会社のため、現在、入手可能な同社の財務情報はございません。

4. 日程

(1) 本件業務提携にかかる取締役会	2018 年 7 月 10 日
(2) 本件株主総会	具体的な日時はおって開示いたします。
(3) 本件第三者割当てにかかる取締役会	本件株主総会の日の翌営業日

5. 今後の見通し

現時点において本資本業務提携が当社の連結業績予想に与える影響を予測することは、別途開催が予定されている本件株主総会で Wowoo との本資本業務提携が承認される前には Wowoo との間で具体的な事業を進



めることはないため現時点では難しい状況です。今後、お知らせすべきような事項が決定又は発生した場合には、改めてお知らせいたします。

(注) 適用為替レート：日本円で表示されている金額は、1米ドル=110.54円（2018年6月29日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））にて換算しております。

以上



ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、所有する知的財産権及び技術に基づいてヘルスケア・ブロックチェーン・エコシステムの構築を含むブロックチェーン技術に基づくアプリケーションの開発、ウェルネス・サービス、ヘルスケア・ウェアラブル端末のデザイン及び製造、並びに知的財産権のライセンスング事業を行っております。また子会社の GINSMS（トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV : GOK）を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。当社は香港に事業本部を構えシンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。

詳細は、ウェブサイト：<https://beatholdings.com/> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書の情報に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を判断する投資家は、有価証券報告書を含む提出書類を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの要因が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される将来の結果及び業績などとは大きく異なることがあります。